

平成29年9月定例会

## 市議会だより



### 平成29年9月定例会会期日程

|           |             |
|-----------|-------------|
| 9月26日(火)  | 本会議／開会      |
| 10月 3日(火) | 本会議／質疑・一般質問 |
| 6日(金)     |             |
| 11日(水)    | 経済企業委員会     |
| 12日(木)    | 建設環境委員会     |
| 13日(金)    | 文教福祉委員会     |
| 16日(月)    | 総務委員会       |
| 20日(金)    | 本会議／討論・採決   |

### ▲決意新たに第4期市議会議員

#### 目次

|                  |    |
|------------------|----|
| ● 9月臨時会 .....    | 2  |
| ● 正副議長就任挨拶 ..... | 2  |
| ● 質疑・一般質問 .....  | 3  |
| ● 議員紹介 .....     | 8  |
| ● 委員会構成 .....    | 10 |
| ● 委員長報告 .....    | 12 |
| ● 9月定例会 .....    | 14 |
| ● 採決結果 .....     | 15 |
| ● 編集後記 .....     | 16 |

編集・文責／八代市議会広報委員会

# 九月臨時会

去る九月十四日の一日間、臨時会が開かれ、市長から議案四件が上程されました。

今回の臨時会は、補正予算等の専決処分報告及びその承認についてであり、審査の結果、承認されました。

また、副市長及び監査委員の選任につき同意を求めることについても、その選任について同意されました。

◆専決処分の報告及びその承認について(平成二十九年度八代市一般会計補正予算・第二号)  
【補正予算額 五千三百六十万円】

六月から七月にかけ、梅雨前線豪雨や台風で被害を受けた施設の災害復旧費及び秀岳館高等学校が第九十九回全国高等学校野球選手権熊本大会において優勝し、全国大会出場に要する経費の一部を補助するもの。

◆専決処分の報告及びその承認について(熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について)

熊本県市町村総合事務組合の構成団体のうち、一団体の名称が変更され及び当該団体に係る共同処理の事務が変更されるに伴い、同組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について専決処分したものの。

◆副市長及び監査委員の選任につき同意を求めることについて

副市長に田中浩二氏、監査委員に江崎眞通氏の選任を決定。

## 正副議長 就任あいさつ



議長 増田 一喜(右)  
副議長 田方 芳信(左)

市民の皆様には、日ごろより市議会に対し、深い御理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

去る、八月二十七日の八代市議会議員一般選挙において、新しく二十八名の議員が誕生し、九月十四日の九月臨時会におきまして、議員各位の御推挙を受け、議長並びに副議長の要職に就任いたしました。

身に余る光栄でありますとともに、その責任の重大さを痛感いたしております。

さて、近年、日本各地で地震や豪雨に伴い、甚大な被害が多発いたしております。いまだ熊本地震の爪跡も残る中、本市におきましては、防災対策はもとより、深刻な少子高齢化・人口減少社会を迎え、行政課題も山積しており、より一層厳しい市政の運営が求められております。

市議会といたしましても、地域の特性を生かし、県南の中心都市となるよう広域的なまちづくりに向け鋭意取り組んでいくとともに、執行機関の行財政運営や事業の実施等が、適性に、かつ公平・効率的になされているかを監視しつつ、真摯な議論によって、中村市政の諸課題に有効な政策の推進を図り、安全・安心で活力あるまちづくりの実現に邁進していかねばなりません。

そのために私たちは、公正かつ円滑な議会運営に努め、市議会が持てる力を十分発揮できるよう全力を尽くしてまいる覚悟であります。

市民の皆様には、今後とも一層の御支援、御協力を賜われますよう心からお願い申し上げます、就任の御挨拶といたします。



質 疑

一 般 質 問



議案に対する質疑と市政の各般にわたる一般質問は、10月3日から6日までの4日間、14人が通告・登壇し、幅広い活発な議論が展開されました。

主な質問のあらましと答弁の要旨は、次のとおりです。(通告順)



太田 広則

**質問通告**

○市長・市議会議員一般選挙の総括について  
○自主避難体制下における生活弱者への対応について  
○麦島東町へのゆめバス運行乗り入れについて

◆市長・市議会議員一般選挙の総括について

**問**

八月末に行われた市長、市議会議員選挙では、特に市議会議員選挙においては、過去最少の議員定数二十八に対し、現職二十七名、新人十一名の大混戦となり、誰もが投票率は上がると想定した。結果は残念ながら過去最低の投票率となった。そこで市の選挙管理委員会の投票率低下となった見解と今後の投票率の向上に向けた取り組みについて問う。

**答**

選挙管理委員会委員長

今回の市長・市

議会議員一般選挙は、市民の関心も高く、投票率も高まるものと期待していたが、その投票率は意外にも低く、過去最低となった。投票率低下は、政治の偏りを引き起こし、民主主義の根幹を損なうおそれがあり、その対策は社会全体の課題である。そのため、地道ながらも、「選挙出前授業」などの若者への取り組みを継続的に実施するとともに、各地域の団体の会合等の機会を利用した啓発活動の実施を働きかけてまいりたい。



野崎 伸也

**質問通告**

○所信表明における具体的内容と市長の考えについて  
○幼稚園・小中学校へのエアコン設置について  
○新庁舎建設に向かう市長の考えについて

◆幼稚園・小中学校へのエアコン設置について

**問**

エアコン設置の是非について、平成二十五年六月からこれまで三回にわたり一般質問してきた経緯がある。今回、教育施設整備の最優先課題として取り組まれるとのことから非常にうれしく思う。そこで、財源や設置スケジュール、また、これまで最優先に進めてきた施設の老朽化対策やトイレの洋式化について、事業の縮小や凍結など影響はないのか問う。

**答**

教育部長

エアコン設置には、維持管理経費も含めると多額の予算が必要となるため、財源や設置時期などは、関係部局と十分協議し、今後、具体的な事業計画の検討を進める。早期にエアコンが設置できるよう取り組んでいく。また、施設の老朽化対策など他の事業への影響については、少なからず影響が考えられるが、他の事業への影響が最小限となるよう、財源等とあわせて協議、検討したいと考えている。



村川 清則

#### 質問通告

- 八代市立病院について
- 環境センター建設の進捗と稼働後の運営形態について
- 十月の公共交通見直しについて
- 排水機場について

#### ◆八代市立病院について

**問** 八代市立病院を再建する場合の、国等からの助成を含めた建設費用と収支見込みを伺う。

**答 市長** 現在と同規模の場合、約四十億円から五十億円程度が必要になる。国等からの補助金はないので病院事業債の借り入れが想定され、長期にわたり多額の起債償還額が発生、概算で毎年約五億円程度の赤字が見込まれる。

**問** 代表的な政策医療実施の特殊事業に該当しない八代市立病院に、政策医療の名目で莫大な額の税金を投入するのは難しいと考えるが、その方向性について具体的な今後の進め方、市長の考えについて伺う。

**答 市長** 市郡医師会との意見交換や全国の先進事例の調査、十一月開催の地域医療構想調整会議で関係者の意見を聞き、方向性を決定し次の市議会において表明したい。入院病棟の建設・他の医療機関との統合・譲渡・病院自体の廃止などを含め検討を進め、地域の医療事情と財政的負担を考慮した上で決断したい。



福嶋 安徳

#### 質問通告

- 農林水産業の推進事業について
- 米価の安定対策について
- 人・農地プランについて

#### ◆農林水産業の推進事業について

**問** 市長の基本政策の中で農業を初めとする一次産業のさらなる振興として、フードバレー、アグリビジネスセンター等を活用した六次産業化の推進、新規担い手の確保と育成、イグサ移植機の再生産への働きかけ、ICT技術の活用による高生産性農業の促進に取り組み稼げる産業を目指す、所得の向上に向けての政策、今後の生産数量目標配分について伺う。

**答 農林水産部長** 所得向上に向けての対策として、農地集積による経営規模の拡大とコスト削減を図っていく。生産面においては、ICT技術の活用による高生産性農業の確立を目指すとともに、イグサ移植機の生産再開に向けても努めていく。流通・販路面においては、六次産業化や農商工連携について関係機関と連携し、国内及び海外への販路拡大についても引き続き取り組み、所得向上を図っていく。なお、米の生産数量目標については、今後も県協議会から示される予定である。



橋本 幸一

#### 質問通告

- 市長の今期教育関係政策について
- 市長の今期子育て支援政策について
- クルーズ船寄港に伴う今後の課題について
- 八代民俗伝統芸能伝承館（仮称）の建設について

#### ◆市長の今期教育関係政策について

**問** 市長の今期の政策に、よりよい教育環境を整備するために、幼稚園・小中学校の普通教室にエアコンの設置、学校施設の非構造部材の完全耐震化、また高校三年生までの医療費無料化、さらに小中学校の英語教育の充実、熊本県立県南高等支援学校の誘致を掲げておられるが、これらの内容を問う。

**答 教育部長** エアコンの設置場所は、幼稚園では保育室及び遊戯室、小中学校では基本的に普通教室、特別支援学級を予定している。小中学校体育館の非構造部材の耐震化は、平成三十年度までに完了したいと考えている。来年度から小学校における英語教育を先行実施することとしており、今年度、小学校英語教育検討委員会を立ち上げ、参考資料の作成などを行っている。新設予定の県立高等支援学校と八代支援学校の連携を進められるような体制を整える。



西濱 和博

質問通告

○国連サミット採択における持続可能な開発目標（SDGs）に対する本市の認識と今後の取り組みについて

○生活困窮者自立支援事業における子ども学習支援事業の実施状況と今後の取り組みについて

○ネーミングライツに対する本市の認識と今後の展開について

◆生活困窮者自立支援事業における子どもの学習支援事業の実施状況と今後の取り組みについて

**問** 包括的な支援を行う社会保障制度がスタートし、二年半が経過した。事業を検証する時期を迎えているが、とりわけ無償の「子どもの学習支援事業」に対する課題について伺う。

**答** 健康福祉部長 潜在的に学習支援を必要とする児童・生徒は相当数いると思われるが、現在二カ所での開催のため参加を見送られる等の課題がある。

**問** 本市の小・中・高校の児童・生徒数は、約一万四千人であることから、現在の利用者数十七人が占める割合は、わずか〇・一％である。果たして実態に合っているのか疑問に思う。県との共同事業であるがゆえに上限数設定等のジレンマがある。子供に対する有機的で包括的な学習支援策として、他事業の「地域の学習教室」や「地域未来塾」と連携して実施している例もある。現在の取り組み方を見直す必要があると考えるが、執行部の見解を伺う。

**答** 健康福祉部長 学習支援事業の実施のあり方自体について、検討を行いたい。



百田 隆

質問通告

○災害に強いまちづくりについて

○新庁舎建設について

◆新庁舎建設について

**問** 新庁舎建設の設計業務の現状と今後を問う。

**答** 財務部長 基本設計では、文章である基本構想を形として整える作業であり、市民のための庁舎づくりを心がけ取り組んでいる。今後、基本設計の内容が整い次第、議会及び市民へわかりやすく説明するとともに、パブリックコメント制度を活用し市民の意見を伺いながら策定していく。

**問** 新庁舎における本庁方式及び利用者への配慮及び機能の充実について問う。

**答** 市長 各種相談・手続など市民が必要とする行政手続が本庁舎でできることが大前提であり必要とされる行政機能を集約したものである。利用者への配慮ではユニバーサルデザインなど利用しやすい窓口環境整備を行う。機能の充実については、被災しても庁舎機能を維持でき、災害情報収集や迅速な対応指示を行うことができる災害対策活動の拠点として充実を図る。



橋本 隆一

質問通告

○認知症施策について

○市立図書館の現状と今後の取り組みについて

○こども医療費助成事業の取り組みと今後の方針について

○クルーズ船寄港に伴う交通整備について

○市営住宅跡地の管理と活用について

◆認知症施策について

**問** 市長公約において今後展開していく施策として、高齢者・障がい者等の徘徊行動を見守るGPSなどの導入を支援するとあるが、今後本市として認知症高齢者への徘徊支援策として、GPS機能を用いた徘徊感知機器の導入にどう取り組むのか伺う。

**答** 健康福祉部長 徘徊時の認知症高齢者の位置を特定することは、家族の介護負担を軽減するとともに、認知症高齢者の事故を未然に防止し、安全を確保することができるものと考えている。しかしながら、GPS機能つき機器の活用については、認知症高齢者に端末をどのように常に所持してもらうかなどの課題があることから、他市町村の先進的な取り組み等を参考にするとともに、効果を検証した上で、導入に向けて検討していく。





上村 哲三

#### 質問通告

- 高齢者等交通弱者対策について
- 教育施設整備について
- ニュー加賀島埋立地開発について

#### ◆高齢者等交通弱者対策について

**問** 高齢化の上昇による自動車運転免許の返納等により、日常生活用品、食料品の入手が困難な人が増加している中、公共交通網の整備が重要と考える。そこで、「八代市地域公共交通再編実施計画」について、その考え方と取り組みの姿勢、また十月一日再編の「バス・乗合タクシー見直し」では、変更されたポイントと概要について伺う。

**答** **企画振興部長** 八代市地域公共交通再編実施計画は、地域公共交通における課題等を解決するために策定したもので、市民の生活を支える等の基本方針に基づき、本市が財政負担しているバス路線の改善等を行うこととしている。具体的には、運賃見直しや乗合タクシーへの移行、経路の変更等を行い、利便性の向上を図っている。その他、時刻表の配布やバスのデザイン変更等により、市民への周知を図り、さらなる利用促進に取り組むことで財政負担が減少するものと考えている。



古嶋 津義

#### 質問通告

- 新庁舎建設について
- 豪雨災害対策について

#### ◆豪雨災害対策について

**問** 八月十五日、八代市鏡町付近で活発な雨雲がかかり、午前二時三十分までの一時間に百十ミリの猛烈な雨が降り、中島区を流れる麓川及び幹線用水、下村区の地区内排水路、内田区、鏡村区を流れる新川、町区を流れる園田川等で、家屋の床下浸水等甚大な被害が発生、被災地は大雨時の浸水被害の常襲地帯である。そこで豪雨災害の抜本対策を伺う。

**答** **建設部長・農林水産部長** 園田川、新川の河川改修を円滑に進めるため、家屋新築時に泥揚場を確保するよう地元と協力し、取り組む。下村地区の浸水被害は、地区内の排水路が原因と確認しているが、前面市道に道路側溝を布設し浸水被害の軽減を図る。また、幹線用水路からの越水対策では隣接する麓川のしゅんせつ、大雨時の取水制限、さらには来年度に事業採択を目指している国営八代平野土地改良事業で、バイパス水路の新設、下流側排水路の拡幅及び排水機場の更新等が計画されている。



庄野 末藏

#### 質問通告

- 社会的弱者への外出支援策について
- 社会的弱者に配慮した道路整備について

#### ◆社会的弱者への外出支援策について

**問** バス路線再編が進む中、生活弱者に対する支援を今後どのような解決策を進めていけるか問う。バス停までの距離があり、タクシーを利用するには料金が高いため外出を控える高齢者や障がい者がいて、これから先、外出支援策はどのように考えておられるか問う。また、これらの件に対して市長の意見を伺う。

**答** **健康福祉部長・市長** 高齢者への外出支援として、要介護認定を受けた方への介護タクシーの乗降介助支援、また公共交通機関のない山間部在住の方へのタクシー利用料金の一部助成を実施している。障がい者への外出支援は、障がいの程度や障がい支援区分の条件が該当する方に、通院等介助等、行動援護、移動支援事業等の支援がある。ほかに障がい者手帳をお持ちの方に民間企業が行うバス等運賃割引がある。公的支援には限りがあり、地域の支え合いを基本にその仕組みづくりを検討。



大倉 裕一

○市長・市議会議員一般選挙の総括について

○市長の選挙公約の実現について

○平成二十八年熊本地震復興基金の配分と活用について

#### 質問通告

#### ◆市長の選挙公約の実現について

**問** 市長公約は、財源を伴わないものもあれば、財源を伴うものもある。市長公約を実現するに当たり、市長公約をどのように財政計画に反映していくのか財務部長に伺う。

**答 財務部長** 市長の公約に係る経費で、今後も市の財政に大きく影響を与える事業については、これまでと同様に中期財政計画への反映を検討していくがそれ以外は、原則、計画に示している普通建設事業など政策経費の枠内で調整を図っていく。

**問** 公約実現のため、どのような予算編成方針で取り組むのか市長に伺う。

**答 市長** 諸施策の実現には、いかにして、必要な財源を確保するかが課題であり、あらゆる知恵を絞り、最も効率的な手法を見出すと同時に、他の既存事業の改善・見直しも計画的に行っていくことは必要不可欠である。今後の予算編成方針においても、しっかりと示していきたい。



橋本 徳一郎

○市長の選挙公約について

○子育て支援について

○平成二十八年熊本地震に伴う被災者支援について

○八代市立病院の再建について

#### 質問通告

#### ◆平成二十八年熊本地震に伴う被災者支援について

**問** 被災者の医療支援が九月末日で終了。八代市の被災者に対する医療費及び介護費補助の件数と金額、十月以降の市独自補助について問う。

**答 健康福祉部長** 平成二十八年度の免除実績は医療費が七百六十名、四千七十六万九千円、介護費が五十六名、五百九十万円。十月以降は国県の全額財政支援終了をもって免除措置を終了する。

**問** みなし仮設入居者に対する居住費補助が入居後二年で終了するが市独自の支援延長について問う。

**答 建設部長** 新聞報道によると仮設入居は一年間の期限延長が認められる見込みだが詳細は不明。市独自の施策としてみなし仮設の入居期間延長は考えておらず、国県の動向を注視する。



堀 徹男

○公共下水道の接続の進捗状況について

○平成二十八年熊本地震後の支援物資の保管状況について

#### 質問通告

#### ◆平成二十八年熊本地震後の支援物資の保管状況について

**問** さきの熊本地震では段ボール間仕切りやベッド、マットレス、毛布など大型の支援物資が届けられた。現在の保管状況について伺う。

**答 総務部長** 避難所閉鎖後は防災備蓄倉庫三十三カ所に毛布二千二百六枚・水・食料を、防災備蓄倉庫以外では河俣小跡、久多良木社会教育センター、五家荘地域に毛布千九百二枚、カセットコンロ九百八十四台、段ボールベッド五十個、間仕切り九百七十七枚等を保管している。

**問** 大型物資の保管場所は人口重心に近い市内中心部にも必要ではないか。大規模災害が発生した場合に備え、物資の提供が速やかにできるよう地域の防災拠点としてのコミュニティセンターに配置しておくべきではないか、また現在そのスペースは確保できているか伺う。

**答 総務部長** 大型物資の備蓄スペースの確保は難しい状況であるが、市内中心部にも拠点となるスペースが必要と認識しており、適量の分散保管を検討していく。

# 第四期

# 八代市議会議員紹介

定数  
28

去る八月二十七日に執行された八代市議会議員一般選挙で選出されました、八代市議会議員を御紹介します。

(八月二十七日現在、五十音順、敬称略)



た がた よしのぶ  
**田方 芳信**  
62 歳  
高島町 (自由民主党)



かめだ ひで お  
**亀田 英雄**  
56 歳  
坂本町 (無所属)



うえむら てつぞう  
**上村 哲三**  
62 歳  
坂本町 (自由民主党)



たかやま まさ お  
**高山 正夫**  
62 歳  
西宮町 (無所属)



きたぞの たけひろ  
**北園 武広**  
57 歳  
日奈久新田町 (無所属)



おおくら ゆういち  
**大倉 裕一**  
47 歳  
毘舎丸町 (無所属)



たにがわ のぼる  
**谷川 登**  
58 歳  
泉町 (無所属)



しょうの すえぞう  
**庄野 末藏**  
75 歳  
築添町 (無所属)



おお た ひろのり  
**太田 広則**  
58 歳  
古城町 (公明党)



なかむら かずみ  
**中村 和美**  
65 歳  
二見洲口町 (自由民主党)



すす き だ こういち  
**鈴木田 幸一**  
66 歳  
鏡町 (無所属)



かね こ しょうへい  
**金子 昌平**  
37 歳  
田中北町 (無所属)





むらかわ きよのり  
**村川 清則**

65 歳  
郡築五番町（自由民主党）



ほり てつお  
**堀 徹男**

52 歳  
古城町（無所属）



はしもと とくいちろう  
**橋本 徳一郎**

48 歳  
東片町（日本共産党）



なりまつ ゆきお  
**成松 由紀夫**

46 歳  
上野町（自由民主党）



むらやま としおみ  
**村山 俊臣**

44 歳  
大福寺町（無所属）



まえかわ しょうこ  
**前川 祥子**

58 歳  
鏡町（自由民主党）



はしもと りゅういち  
**橋本 隆一**

61 歳  
鏡町（公明党）



にしはま かずひろ  
**西濱 和博**

52 歳  
横手町（無所属）



ももだ たかし  
**百田 隆**

72 歳  
平山新町（無所属）



ますだ かずき  
**増田 一喜**

66 歳  
豊原下町（自由民主党）



ふくしま やすのり  
**福嶋 安徳**

69 歳  
千丁町（自由民主党）



のぎき しんや  
**野崎 伸也**

42 歳  
日置町（無所属）



やまもと ゆきひろ  
**山本 幸廣**

70 歳  
葭牟田町（無所属）



むらかみ みつのり  
**村上 光則**

70 歳  
西片町（無所属）



ふるしま つよし  
**古嶋 津義**

73 歳  
鏡町（自由民主党）



はしもと こういち  
**橋本 幸一**

64 歳  
東陽町（自由民主党）

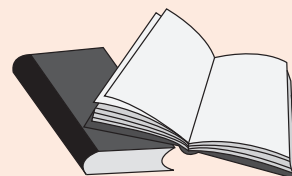
去る9月14日、改選後初めての臨時議会を開き、正副議長を初め、常任委員会委員や議会運営委員会委員の選任など、新しい議会の構成が決定しました。  
各委員会の構成は次のとおりです。(9月14日現在) ◎印は委員長 ○印は副委員長

## 総務委員会

7人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 行財政の運営に関する諸問題の調査
- ◆ 総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査



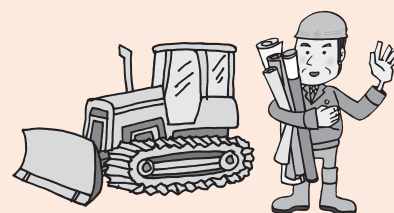
|         |         |       |
|---------|---------|-------|
| ◎ 前川 祥子 | ○ 村川 清則 |       |
| 大倉 裕一   | 橋本 隆一   | 古嶋 津義 |
| 村上 光則   | 村山 俊臣   |       |

## 建設環境委員会

7人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 都市計画・建設工事に関する諸問題の調査
- ◆ 生活環境に関する諸問題の調査



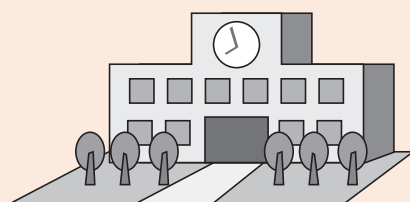
|         |        |      |
|---------|--------|------|
| ◎ 中村 和美 | ○ 百田 隆 |      |
| 太田 広則   | 田方 芳信  | 谷川 登 |
| 堀 徹男    | 山本 幸廣  |      |

## 文教福祉委員会

7人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 教育に関する諸問題の調査
- ◆ 保健・福祉に関する諸問題の調査



|         |         |       |
|---------|---------|-------|
| ◎ 上村 哲三 | ○ 橋本 幸一 |       |
| 金子 昌平   | 鈴木田 幸一  | 野崎 伸也 |
| 橋本 徳一郎  | 福嶋 安徳   |       |

# 委員会構成決定!!

## 経済企業委員会

7人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ◆ 病院・水道事業に関する諸問題の調査



|          |         |       |
|----------|---------|-------|
| ◎ 成松 由紀夫 | ○ 西濱 和博 |       |
| 亀田 英雄    | 北園 武広   | 庄野 末藏 |
| 高山 正夫    | 増田 一喜   |       |

## 議会運営委員会

10人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 議会の運営に関する事項
- ◆ 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ◆ 議長の諮問に関する事項



|          |         |       |
|----------|---------|-------|
| ◎ 成松 由紀夫 | ○ 村川 清則 |       |
| 大倉 裕一    | 亀田 英雄   | 谷川 登  |
| 橋本 幸一    | 古嶋 津義   | 村山 俊臣 |
| 百田 隆     | 山本 幸廣   |       |

## 議会広報委員会

6人

### 【所管事務調査事項】

- ◆ 議会の広報等に関する事項



|         |         |       |
|---------|---------|-------|
| ◎ 田方 芳信 | ○ 金子 昌平 |       |
| 庄野 末藏   | 高山 正夫   | 野崎 伸也 |
| 村山 俊臣   |         |       |



## 委員長報告

全ての議案を本会議できめ細かく審議することは効率的ではないため、八代市議会においては、所管の各委員会に付託され審査がなされています。委員会で審査・調査を行った結果は、委員長から本会議において報告が行われます。

ここでは、十月二十日に行われた委員長報告を抜粋して掲載いたします。

## 経済企業委員会

◆平成二十八年八代市病院事業会計決算の認定について

**問** 熊本地震発災前の平成二十六年度と二十七年の収益的収支の状況について、また、両年度における繰入金の状況、さらには、平成二十八年決算状況において想定される今後の経営状況について

**答** 平成二十六年度については、公営企業法の改正があり、職員の退職引当金を全額積み上げた関係で生じた特別損失約一億七千八百万円によって最終的な収支は赤字となったものの、経常収支においては、約三千万円の黒字。二十七年について、同約三千二百万円の黒字であった。しかし、これら両会計年

度の黒字は、平成二十六年度が約一億五千三百万円、平成二十七年が約一億五千六百万円を一般会計から繰り入れているからであり、実際は、相当額の赤字であったと言える。また、今回の平成二十八年決算額についても、一般会計からの繰り入れをしても約一億四千万円の赤字である。よって、平成三十年度の予算編成については、厳しくなることが見込まれる。

**問** ぎりぎりの経営状況の中で、例えば退職金の支払いなどできるのか

**答** 一、二名程度なら対応できるが、退職者が多くなれば支払えない状況になる。

### その他の主な質疑

○熊本地震の影響により、一般行政事務職に異動した看護師の現状について

○地震後における、外来患者数の状況及び他病院へ転院された患者の状況把握について

○赤字決算の中、仮に今後、入院病棟を建設した場合の患者及び医師の確保について

○結核病床の利用状況について

**意見** 市立病院については、これまでも一般

質問で取り上げられてきており、当該病院の建てかえについての署名活動もなされている。今回の決算審査においては、主に病院事業会計の経営状況だけが議論されたが、これから先の少子高齢化時代のことも考慮し、どのような形の医療機関が本市に必要なのかを、今後、しっかりと協議し、いち早く市立病院の方向性について方針を出していただきたい。

## 建設環境委員会

◆平成二十八年八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

**問** 下水道使用料単価及び汚水処理の原価について

**答** 使用料単価については一立方メートル当たり百七十六・九円、また、汚水処理原価については二百七十六・三元である。使用料単価と処理原価に約百円の差が出ているが、その分については、一般会計からの繰入金等で補填している。

**問** 今後の経営状況について

**答** 本年三月に策定した八代市下水道事業経営戦略の中において、下水道使用料については、平成三十一年と平成三十五年の二回、料金改定を行う予定としている。この結果、改定後は、一般会計からの基準外繰入金がゼロになると見込んでいる。

### その他の主な質疑

○検針業務・料金徴収業務委託について

**意見** 受益者負担の原則からも一日も早くこの基準外繰り入れをなくすよう努めていただきたい。

# 文教福祉委員会

## ◆平成二十九年八代市一般会計補正予算・第四号・小学校通学関係事業について

**問** スクールバスを利用する予定児童数について

**答** 平成三十年度以降、三十四年度までの間、年間二十数名と予測される。

**問** 事前説明では、スクールバスに乗車する児童は十二名ということで聞いており、その変更点について

**答** 当初一、二年生の十二名を対象としたが、地域との話し合いの中で、他地域との乗車状況を鑑み、三年生までお願いしたいとの要望があったことから、三年生までを対象とし、その結果、二十数名が乗車対象となった。

**問** 今回、八千把小学校スクールバス運行業務の債務負担行為期間については、平成二十九年度から平成三十四年度までの六年間と設定されている。しかし、昨年九月に同様の件で、金剛小学校スクールバス運行業務の債務負担行為期間は四年間とされていた。その期間の違いについて

**答** 新学期からの運行に向けての入札等の事前準備期間も含めたもので実質運行期間は五年としている。金剛小学校敷川内分校のケースは、児童数が減っているという状況もあり、バスの規模の見直しや運行業務委託の見直しなどが考えられたことから四年間の設定にしたものである。

### その他の主な質疑

○スクールバス利用の児童数に対してのマイクロボスの規模について

○学校活動以外でのマイクロボス使用の是非について

**意見** 今後、統廃合の後、学校跡地については、有効活用を検討していただきたい。



## 総務委員会

### ◆八代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

**問** 任期付職員に適用される公的医療保険の種類について

**答** 当該職員は、任期が限られていることを除けば、基本的に正規職員と同等の取り扱いである。よって、採用された場合には市町村職員共済組合の保険に加入することになる。ただし、任期付短時間勤務職員については、従事する業務により勤務時間が異なるため、その勤務時間に応じた保険制度が適用される。

**問** 現行の採用制度がある中で、本制度を、どのように運用していくのか

**答** 現行の採用制度においては、臨時職員や非常勤職員を必要に応じ、採用しているが、主に補助的な業務に従事していただいている。しかし、今回提案している任期付職員は、正規職員と同等の本格的な業務に従事することができることから、現行制度との住み分けができるものと認識している。

### その他の主な質疑

○任期付職員の募集方法について

○採用に当たった際の年齢条件及び再任用制度との住み分けについて

○任期付職員の採用試験の方法について

○現時点における各課からの採用希望人員数について

**意見** 任期付職員の採用に当たっては、慎重に行っていたかとともに、採用試験の透明性、公平性を十分に確保していただきたい。

9月定例会は、9月26日から10月20日まで開催され、  
条例議案8件、予算議案4件、人事議案5件、発議案5件、  
その他9件を審議しました。  
主な議案は次のとおりです。

## 条例制定・改正など

(主なものを抜粋して掲載)

**可決**

### 裁判上の和解について

- ◆熊本地方裁判所平成29年(モ)第32号否認請求事件に関して和解することについて、  
地方自治法第96条第1項第12号の規定により議会の議決を求めるもの。

#### (和解の内容)

「二見廃棄物処分場埋立期限延長に伴う協定公正証書」に基づき本市が取得した維持管理基金(7,200万円)を、二見赤松所在管理型最終処分場の維持管理に限って支出する旨の約束のもと、株式会社クリーンアメニティ破産管財人名義の口座に振り込みにより返還する。

## 予算

(主なものを抜粋して掲載) 平成29年度

一般会計補正予算  
特別会計補正予算

**平成29年度一般会計補正予算 5億8,040万円**

**可決**

### 庁舎解体等事業(地震災害関連)

- ◆熊本地震で被災した本庁舎、別館等を解体するために要する経費を補正するもの。

**1億2,383万円** (財源内訳: 市債 1億1,650万円)

- ・本庁舎、別館等の解体実施設計委託: 1,944万円
- ・別館等の解体工事費、本庁舎と別館のアスベスト除去工事: 9,264万円 など
- ・【繰越明許費】: 9,614万円
- ・【債務負担行為】 仮設倉庫リース経費: 502万円 (期間: 平成30～33年度)

### 小学校通学関係事業

- ◆平成30年4月1日から八代市立八千把小学校浜分校が本校に統合予定であることから、対象児童の通学に必要なスクールバスの配備に要する経費を補正するもの。あわせて、運行業務を委託することから、年度内に契約するため、債務負担行為の設定を行うもの。

**770万円** (財源内訳: 基金繰入金 770万円)

- ・スクールバス購入費(29人乗り): 770万円
- ・【債務負担行為】  
八千把小学校スクールバス運行業務委託: 1,628万円 (期間: 平成29～34年度)



## 平成29年9月臨時会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

| 議案番号   | 議 案 名                                                    |
|--------|----------------------------------------------------------|
| 議案第65号 | 専決処分の報告及びその承認について（平成29年度八代市一般会計補正予算・第2号）                 |
| 議案第66号 | 専決処分の報告及びその承認について（熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について） |
| 議案第67号 | 副市長の選任につき同意を求めることについて（田中 浩二氏）                            |
| 議案第68号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて（江崎 眞通氏）                           |

## 平成29年9月定例会採決結果

〔全会一致で可決した議案〕

| 議案番号   | 議 案 名                                                                                                |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議案第69号 | 平成28年度八代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について                                                                      |
| 議案第70号 | 平成28年度八代市病院事業会計決算の認定について                                                                             |
| 議案第71号 | 平成28年度八代市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について                                                                     |
| 議案第72号 | 平成29年度八代市一般会計補正予算・第4号                                                                                |
| 議案第73号 | 平成29年度八代市簡易水道事業特別会計補正予算・第1号                                                                          |
| 議案第75号 | 裁判上の和解について                                                                                           |
| 議案第77号 | 八代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について                                                                        |
| 議案第78号 | 八代市いじめ調査委員会設置条例の制定について                                                                               |
| 議案第79号 | 八代市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部改正について                                                                    |
| 議案第80号 | 八代市営住宅設置管理条例の一部改正について                                                                                |
| 議案第81号 | 八代市都市公園条例の一部改正について                                                                                   |
| 議案第82号 | 八代市介護保険条例の一部改正について                                                                                   |
| 議案第83号 | 八代市立小学校設置条例の一部改正について                                                                                 |
| 議案第84号 | 八代市企業立地促進に関する固定資産税の課税免除を定める条例及び八代市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について |

| 議案番号    | 議 案 名                             |
|---------|-----------------------------------|
| 議案第85号  | 平成29年度八代市一般会計補正予算・第3号             |
| 議案第97号  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（畠田 壽人氏） |
| 議案第98号  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（水田 千春氏） |
| 議案第99号  | 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて（加藤 泰憲氏） |
| 議案第100号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて（上原 治氏）     |
| 議案第101号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて（福嶋 安徳氏）    |
| 陳情第3号   | 細川三斎公御茶毘所甘棠園跡地周辺の整備について           |
| 陳情第6号   | 金剛コミュニティセンター早期改築について              |
| 陳情第7号   | 森林環境税（仮称）の早期実現に関する意見書の提出方について     |
| 発議案第7号  | 地方財政の充実・強化を求める意見書案                |
| 発議案第8号  | 軽油引取税の課税免除の特例措置の継続を求める意見書案        |
| 発議案第9号  | 道路整備事業に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書案   |
| 発議案第10号 | 森林環境税（仮称）の早期実現に関する意見書案            |

〔賛成多数により可決した議案〕

| 議案番号    | 議 案 名                       | 増田 | 田方 | 成松 | 福岡 | 金子 | 北園 | 百田 | 上村 | 高山 | 前川 | 橋本 | 谷川 | 村川 | 古嶋 | 村山 | 西濱 | 中村 | 鈴木 | 橋本 | 太田 | 橋本 | 庄野 | 亀田 | 山本 | 堀 | 野崎 | 大倉 | 村上 |
|---------|-----------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|
| 議案第74号  | 平成29年度八代市水道事業会計補正予算・第1号     | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | ×  |
| 議案第76号  | 和解及び損害賠償の額を定めることについて        | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | ×  |
| 陳情第8号   | 国会に憲法改正の早期実現を求める意見書の提出方について | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | ×  |
| 発議案第11号 | 国会に憲法改正の早期実現を求める意見書案        | —  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | ×  | × | ×  | ×  | ×  |

○＝賛成 ×＝反対 —＝議長及び欠席者 除＝除斥（規定により採決に加われない） ※増田一喜議員は議長のため採決には加わっておりません。

## 意見書

9月定例会において意見書案5件が提出され、原案のとおり可決し、関係行政庁へ送付しました。

- ◆ 地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◆ 軽油引取税の課税免除の特例措置の継続を求める意見書
- ◆ 道路整備事業に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書
- ◆ 森林環境税（仮称）の早期実現に関する意見書
- ◆ 国会に憲法改正の早期実現を求める意見書

## 新庁舎建設促進 特別委員会設置

九月定例会において、新庁舎建設に関する諸問題の調査を行うこととし、基本設計策定までを期間とする、新庁舎建設促進特別委員会が設置されました。

同日、委員十名を選任し、正・副委員長の互選を行い、新庁舎建設に関する諸問題の調査は、閉会中も継続して行うこととされました。

委員会の構成は次のとおりです。

### 新庁舎建設促進特別委員会

|       |        |
|-------|--------|
| 委員 長  | 中村 和美  |
| 副委員 長 | 成松 由紀夫 |
| 委 員   | 亀田 英雄  |
|       | 北園 武広  |
|       | 野崎 伸也  |
|       | 橋本 幸一  |
|       | 古嶋 津義  |
|       | 村川 清則  |
|       | 百田 隆   |
|       | 山本 幸廣  |

## 平成28年度決算に係る審査について

平成 28 年度八代市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算が、9 月定例会閉会日の 10 月 20 日に上程され閉会中の継続審査に付されました。なお、全ての決算議案については、下記審査日程により各常任委員会で認定がなされました。

### 決算審査に係る各常任委員会の審査日程

|            |              |            |         |
|------------|--------------|------------|---------|
| 10月 23日(月) | 新庁舎建設促進特別委員会 | 10月 30日(月) | 文教福祉委員会 |
| 24日(火)     | 経済企業委員会      | 31日(火)     | 予備日     |
| 25日(水)     | 予備日          | 11月 1日(水)  | 総務委員会   |
| 26日(木)     | 建設環境委員会      | 2日(木)      | 予備日     |
| 27日(金)     | 予備日          |            |         |

※これまでの決算審査は、決算審査特別委員会を設置しておりましたが、平成 28 年度分から同特別委員会は設置せず、関係する常任委員会に分割付託し審査が行われました。

## 編集後記

師走の候となりましたが市民の皆様には御健勝にてお過ごしのこととお察しします。

八月、市町村合併後四期目の市議会議員選挙が実施され二十八名の議員が誕生しました。

選挙後の九月十四日には臨時会が開催され、新たな委員会の構成が決まり、迎えた九月定例会では、四期目のスタートとなる活発な議論・審議が行われました。

さて、今回の「やつしろ市議会だより」から、新しい広報委員会のメンバーで発行となります。読みやすく、わかりやすくを紙面づくりの基本として、できるだけ多くの議会活動の情報をお伝えできるよう、努力していきたいと考えております。

今後ともよろしく願います。

### 八代市議会広報委員会

|       |       |
|-------|-------|
| 委員 長  | 田方 芳信 |
| 副委員 長 | 金子 昌平 |
| 委 員   | 庄野 末藏 |
|       | 高山 正夫 |
|       | 野崎 伸也 |
|       | 村山 俊臣 |



◎本紙に関する御意見・御要望はこちらまで TEL 32-5984・FAX 33-4440  
市役所ホームページアドレス <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/>

